

門川町水道事業経営戦略（素案）に関するパブリックコメント結果

公表した計画	門川町水道事業経営戦略（素案）
募集の趣旨	この素案は水道事業の今後 10 年間の経営の基本計画として取りまとめたものです。この経営戦略の策定にあたり、町民の皆様のご意見をお聞きすることが目的です。
募集した期間	2018 年 8 月 20 日～2018 年 9 月 14 日
担当課	環境水道課
意見提出数	1
意見への回答	<p>この度は、貴重なご意見をくださり、誠にありがとうございました。今回いただいたご意見は、本計画が掲げる事業目標の 1 つ「水道施設の強靱化」を進めていく上で、ありがたいものでした。</p> <p>今後は、策定しました経営戦略に沿って水道事業を運営してまいりますので、どうぞよろしく願います。</p>

ご意見（原文）	門川町の考え方
<p>私は、阪神淡路大地震を体験して、水道、電気、ガスがないと生活することが大変でした。水は水源地まで容器を持って取りに行きました。水源地は地震、津波に心配のない構造にしておくのが大事かと。個々の給水装置を全部耐震補強にするのは無理かと思えます。水源地はしっかり強固なものに願います。</p> <p>その他の数字を眺めても分かりません。</p>	<p>門川町の水源は主に深井戸によります。深井戸は地震に強いとされ、地震直後に濁りが出ることはありますが、大きな損傷がでる可能性は低いと考えます。また、現時点で浄水場施設の耐震性は確保されており、浸水対策もされています。高台に設置されている配水池についても耐震化が済んでおります。</p> <p>今後も老朽化施設や管路の更新の際には耐震化を推進しますが、多大な費用と時間を必要とするため、長期計画のもと進めます。管路の耐震化については重要な施設（避難所、病院等）への管路の整備を優先的に行います。また、給水管の全てを耐震化することは不可能ですが、配水管の耐震化工事に合わせて給水管の耐震化をすすめます。</p> <p>今回の経営戦略の中では財政計画等、多くの表（数字）があり分かりづらい点があり申し訳ありません。特に重要なものはグラフ化しておりますのでそちらをご覧ください。</p>